

# こどもけりなにあ？

だいごう  
第7号

ねんがつ  
2023年7月



武蔵野市では、令和5年4月に「武蔵野市子どもの権利条例」がスタートしました。  
この条例は、武蔵野市が「子どものみなさんが自分らしく、安心して暮らすことのできるまち」、  
「子どもの権利が大切にされるまち」となることを目指してつくったまちのルールです。  
このニュースレターでは、「子どもの権利」や子どもの権利についての市の取り組みなど  
について、お知らせをします。ぜひ読んでみてくださいね♪



## 子どもの権利とは？

子ども(0~17歳の人)も、おとなと同じように一人の人間として『権利』を持っています。  
すべての子どもは、かけがえのない大切な存在です。

世界中の国々が協力して「子どもの権利条約」を作成し、日本も1994年に条約の内容に賛成しました。  
世界的な条約の考え方に基づいて、子どもが暮らすまちで、子どもの権利を守っていくために、市の条例を  
決めました。

### 特に大切な子どもの権利

子どもの権利条約で決められた、子どもの権利を守るとともに、8つの権利を  
特に大切な権利として守ります。



条例について、詳しくは  
こちらをご覧ください。



▲条例の本文 ▲キッズページ

## ぜひアンケートにご協力ください！

7月16日(日)  
まで！

市では「武蔵野市子どもの権利条例」の考え方を大切にし、さまざまな取り組みを行っていきます。  
子どものみなさんからの意見を参考にさせていただきたいので、ぜひアンケートにご協力ください！

### アンケートの内容

- 子どもの権利について
- みなさんが困ったり・悩んだときの相談先について



こちらから  
意見を教え  
てください▶



みなさんが直接相談できる  
相談室を作ることを予定して  
います。  
作るにあたり、みなさんの  
意見を聞かせてください。



れいわ ねんどちゅうこうせいせだい  
**令和4年度中高生世代ワークショップ**  
 ティーンズ  
**「Teensムサカツ」**のご報告



ちゅうこうせいせだい ティーンズ みらい にな ちゅうこうせいせだい し いけん  
 中高生世代ワークショップ(Teensムサカツ)は、未来を担う中高生世代がこれからの市について意見  
 を出し合うワークショップです。

れいわ ねんど はる れいわ ねん がつ にち すい かいさい  
 令和4年度のワークショップ「Teensムサカツ2023春」が令和5年3月29日(水)に開催されました。  
 62人の中高生世代のみなさんが参加してくれました。その様子をすこし紹介します！

じっこういいん きかく も あ  
**実行委員が、いろいろな企画でワークショップを盛り上げてくれました！**



さいしょ じ こしょうかい  
 最初にジェスチャーゲームと自己紹介をしました。  
 じっこういいん きかく じゅんび どうじつ しかい  
 実行委員が企画・準備や当日の司会をして  
 くれました！チームで盛り上がりました♪



グループワークをスムーズに進めるために、実行委員  
 が、ワークショップ本番参加者のみなさんに向けて  
 「情報提供タイム」を行いました。

8グループに分かれて意見交換をしました！



いけんこうかん こ けんり そんちよう  
 意見交換のテーマは「子どもの権利が尊重される  
 (大切にされる)まちを目指して」でした。

グループの中で話し合い、意見をまとめて、最後には  
 市長や教育長に発表をしました。

意見はまちづくりの参考にします。

参加してくれたみなさんありがとうございました！



詳しくはこちらから▲

**ムサカツメンバー募集します！**



3月まで活動するムサカツメンバーを募集します！

みんなでワイワイ話して、みなさんの気づきや想いを  
 未来のまちづくりに生かしませんか？

対象:市内在住・在学の 参加費:無料

中学生及び高校生世代

募集は 7月12日(水)  
 から 30日(日)まで！  
 詳しくはこちらから▶



〈記念品〉  
 ①図書カード  
 2000円分  
 ②参加証明書